

【行政説明②】令和7年度 沖縄県幼児教育合同研修会

県内の幼児教育に係る 現状と課題・今後の方向性

沖縄県教育庁義務教育課幼児教育班
令和7年8月1日(金)

1

【説明の内容】

I 本県の現状と課題

- (1) 幼児教育の質の向上
- (2) 幼児教育と小学校教育の接続

2 今後の方向性

- (1) 県架け橋期コーディネーター等派遣事業について
- (2) 保育の「振り返り」について
- (3) 保幼小の架け橋プログラムについて

2

I 本県の現状と課題

- (1) 幼児教育の質の向上**
- (2) 幼児教育と小学校教育の接続



3

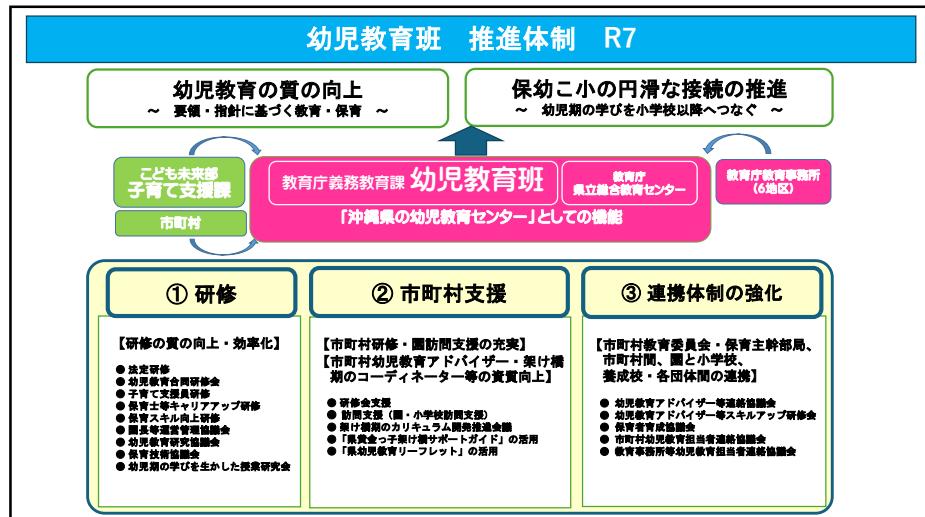
多様な施設類型の園それぞれの特色や実態を踏まえた
訪問・研修・事業の実施が求められる。

園種	幼稚園		認定こども園						保育所			地域型保育事業所			認可外	
	R7	公立	私立	幼稚園型		幼保連携型		保育所型		公立	私立	公私	小規模	家庭的	事業所内	
				公立	私立	公立	私立	公私連携	公立							

公立幼稚園：沖縄県教育委員会「学校一覧」
私立幼稚園・認定こども園・保育所・地域型保育事業所：沖縄県こども未来部子育て支援課

4

4



5

【訪問支援】

	訪問支援	研修支援
R2	67回	29回
R3	57回	31回
R4	64回	30回
R5	52回 +計画研修38回	42回
R6	52回	62回
R7	29回 R7.7月時点	53回

架け橋期コーディネーターによる訪問支援（保育参観、相談会）

オンライン相談会

登録制アドバイザーによる訪問支援(特別支援教育)

6



7

これまでの訪問支援・研修会支援の成果

- 本事業を市町村や各施設において計画的に活用する等、継続した活用があったことで、学びを積み重ね、更に内容の充実を図ることができた。
- 市町村の教育委員会と福祉部局との連携が図られたことによって、各種幼児教育施設への周知及び活用が拡がった。
- 本事業を通して、市町村の担当者やアドバイザーとの関係を構築することができ、連携や協力が図りやすくなっている。

8

8

訪問支援で見えてきたもの

- ・共に保育の振り返りをすることによって、自園の良さや課題について理解を深めている。
- ・指導計画（長期・短期）の整合性を図るうえで3要領・指針を積極的に活用することが必要。
- ・保育の方法について、国が示す「子どもの主体性を大切にした保育」についての理解を深めていくことが必要。

**要領・指針に基づく教育及び保育
更なる振り返りの推進**

9

9

I 本県の現状と課題

- (1) 幼児教育の質の向上
- (2) 幼児教育と小学校教育の接続

10

10

幼児教育スタートプランの実現

中央教育審議会・幼児教育・小学校教育の深刻化特別委員会が取りまとめた審議経過報告書等を踏まえ、持続可能な社会の創り手の育成に向けた、幼児教育及び小学校（5歳～小1）の教育の質を保障。

「幼保小の架け橋プログラム」の実施

幼保小の幼稚園を経過しつつ、5歳～小1の2年間を「架け橋期」と位置づけ、全ての子供に学びや生活の基盤を保障。幼保小の幼稚園で得た知識・経験を活用して、市町村教頭等と連携し、相談・一時預かり等による子育て家庭の支援幼児教育の質等に関する認識の共有。

幼児教育スタートプラン

学びや生活の基盤を支える幼保小から教育の充実を図り、施設類型や地域、家庭の環境を問わず、**全ての子供に対して格差なく質の高い学びを保障する**としており、具体化を強力に推し進めます。

令和4年度～文部科学省推進 11

11

市町村保幼こ小合同研修会

幼児教育保育施設職員、小学校教頭及び1年担任等が参加

各園の保育ドキュメンテーションをもとに園の様子や幼児の実態等を伝え合う。

園と小学校の職員が目指す子ども像や子ども達の資質・能力について協議を行う。

12

2

環境構成を工夫し、安心感をもてるようにする

豊見城市立伊良波小学校 4月18日

子供たちの安心感・「やりたい」を生み出す環境構成

伊良波小学校の取り組みを参観していると、幼稚園教育の基本である「環境を通して行う教育」をうまく活用していることがわかります。「幼児期の終わりまでに育つほしい姿」の具体的な様子が活動の中から見えていました。下記の資料の中からも、「(1)健康な心と体 (3)協同性 (4)道徳性・規範意識の芽生え (8)数量や图形、標識や文字などへの関心・感覚 (10)豊かな感性と表現の姿」等を感じることができました。これらの環境構成については、前年度から話し合い調整がされている上に、参観当日の午後も、環境構成について再度話し合いがもたれるということでした。小学校生活へのスムーズな移行に向けて、幼小ががっかりとスクラムを組んでいます



(4)道德性・規範意識の芽生え
(8)数量や图形、標識や文字などへの関心・感覚
(1)健康な心と体
団と同様の環境づくり
(3)協同性
(10)豊かな感性と表現の姿

13

子どもの姿をもとに語り合う

第1回 保こ小連携連絡協議会

授業参観後は、当山小学校区の6園の先生方と連絡協議会が行われました。子供の様子を中心に、スタートカリキュラムについて感想や意見等を述べてもらいました。幼稚園施設の職員と小学校職員との対話を通して幼稚教育で培った学びや育ちを小学校教育へつなぐため、子どもの姿を中心語り合って双方の保育・教育の理解を深めました。年度スタートの複雑な日ではありました、スタートカリキュラムの効果を実感された様子でした。

協議会の後半では、公立園が中心となって「カリキュラムシート」の加筆・修正・今後の計画等について確認がされました。

(参考者の声)

- 園の取り組みとの「つなぎ」ができるかについて、たくさんの意見をいただき、柔軟に対応してもらいました。
- なかよしタイムを通して、児童理解がしやすくなっていると感じる。
- 初めて参観したが、1年生の先生方が保育士に見える時間だった。先生も子供たちもイキイキとして、お互いが楽しそうにしていた。
- 小学校のイメージが変わった。ルールを守る、友達を待てるなどの規範意識も高まっており、指示の出し方について参考になつた。
- 園か違う子同士でも、活動の中で会話したり、成功を喜んだりするなどの様子が見られたことはよかったです。安心することができた。
- 活動を選択できることはよい取り組みだと感じるが、遊びが選せず、教室に一人でいる子についての声掛けを意識してほしい。

注目ポイント
・小学校のリーダーシップ
・近隣園を巻き込んだ組織的な取組



14

13

14

スタートカリキュラムの充実

<1年生にとって>

- ・「おはようタイム」、「のんびりタイム」でコマ回しや外遊び、色塗りなどなど、子どもが自分のやりたいことができる
⇒子どもの得意分野が発揮できる！
- ・クラスの壁がないので、新しい友達ができる。入学前の園での友達や気の弱い子なども、気の合う子との交流の機会。
- ・学年スペースなどの広場がない小学校にあっても、「始業前」や「朝の会」、「1校時」も園での生活を取り入れたスタートカリキュラムを学年全体で共通して実践していたので、子ども達は、安全・安心で楽しそうに過ごしていた。

<先生方にとって>

- ・隣のクラスの児童が分かる。・子どもの登校渋りが無くなる。

<スタートカリキュラムの実施に当たって>

- ・教育課程(スタカリ)の見直し
- ・スタートカリキュラムについて全職員での共通理解

15

2 今後の方向性

- (1) 県架け橋期コーディネーター等訪問支援事業について
- (2) 保育の「振り返り」について
- (3) 保幼こ小の架け橋プログラムについて



15

16

県かけ橋期コーディネーター等派遣支援事業の活用

助言者が、依頼のあった幼児教育保育施設又は小学校を訪問し、
保育参観（授業参観）を踏まえ、相談内容に対する指導助言を行う。
(内容により、登録制特別支援アドバイザー同行)

【幼児教育保育施設】

(訪問者：県幼児教育アドバイザー又は幼児教育班指導主事)

- ・乳幼児理解、環境構成、保育者の援助、指導計画等に関するこ

【公立小学校】

(訪問者：幼児教育班指導主事)

- ・幼児教育と小学校教育の円滑な接続に関するこ
- ・かけ橋プログラム及びかけ橋期のカリキュラムに関するこ
- ・スタートカリキュラムに関するこ
- ・幼児期の学びをつなぐ授業改善に関するこ（生活科）

随時募集しています。
ご活用を！

17

17

2 今後の方針性

- (1) 県かけ橋期コーディネーター等派遣支援事業について
- (2) 保育の「振り返り」について
- (3) 保幼こ小のかけ橋プログラムについて

19

申込フォームは、県教育庁ホームページに掲載しておりますので御活用ください

The screenshot shows the application form for the 'Kaikehashi Period Coordinator etc. Dispatch Support Project'. It includes sections for 'Application Information' (including name, phone number, email, and address), 'Visit Details' (date, time, location), and 'Comments' (for advice). There are also sections for 'Training Session Application' and 'Other Information'.

This screenshot shows the 'Training Session Support Information' page. It provides details about training sessions, including the date, time, location, and purpose. It also includes a section for 'Notes on Application' and a contact information section.

18

日々の保育の中で、幼児理解について
「振り返り」を行っている頻度

R6 9月実施
回答率: 73.8%
1052/1425園

回数	園数	割合
ほぼ毎日 週4～5日程度	270園	25.7%
週に2～3日程度	215園	20.4%
週に1日程度	218園	20.7%
月に1～3日程度	253園	24.1%
年に1～10日程度	77園	7.3%
全く実施していない	19園	1.8%

20

20

「振り返り」の推進



幼稚園教育要領

「第1章第4 指導計画の作成と幼児理解に基づいた評価」より抜粋。

- 指導の過程を振り返りながら幼児の理解を進め、幼児一人一人のよさや可能性などを把握し、指導の改善に生かすようにすること。。
 - 幼児の実態及び幼児を取り巻く状況の変化などに即して指導の過程についての評価を適切に行い、常に指導計画の改善を図るものとする。。

幼保連携型認定こども園教育・保育要領

「第1章第2 教育及び保育の内容並びに子育ての支援等に関する全体的な計画等」
より抜粋。

- 指導の過程を振り返りながら幼児の理解を進め、幼児一人一人のよさや可能性などを把握し、指導の改善に生かすようにすること。。
 - 園児の実態及び園児を取り巻く状況の変化などに即して指導の過程についての評価を適切に行い、常に指導計画の改善を図るものとする。。

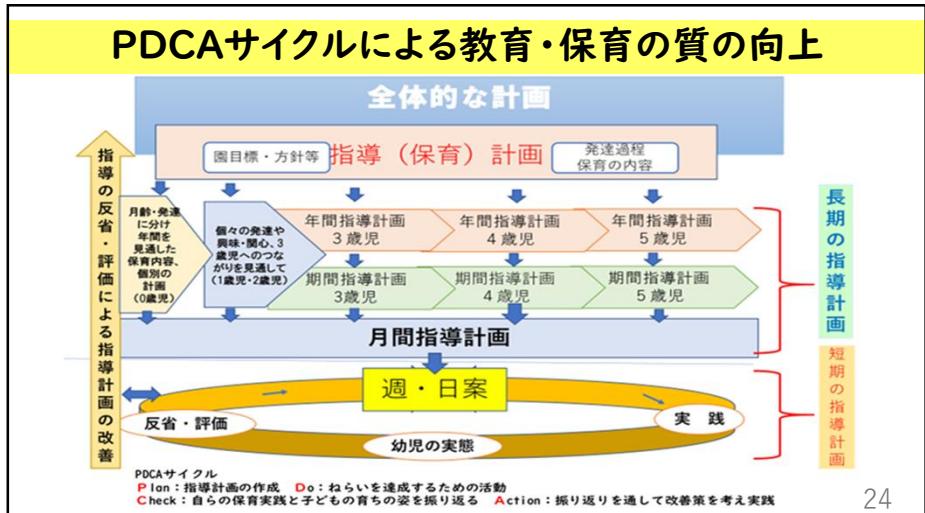
「振り返り」の推進



保育所保育指針。

「第1章3保育の計画及び評価」より抜粋

- 子どもの活動内容やその結果だけでなく、子どもの心の育ちや意欲、取り組む過程などにも十分配慮するよう留意すること。・
 - 自らの保育実践の振り返りや職員相互の話し合い等を通じて、専門性の向上及び保育の質の向上のための課題を明確にするとともに、保育所全体の保育の内容に関する認識を深めること。・
 - 保育の計画に基づく計画、保育の内容の評価及びこれに基づく改善という一連の取組により、保育の質の向上が図られるよう、全職員が共通理解を持って取り組むことに留意すること。・



遊びで育む
「黄金っ子」の

丈夫な心と体
<ちゅうぱい>

知恵
<じんぶん>

心
<ちむくくる>

子どもが夢中になって遊び込む保育
子どもの「やりたい」気持ちを叶え、豊かに育つ保育の実現

① 体を動かすこと大好き (心も体も健康な子ども)
身体を動かす遊びを通して、気持ち良さや楽しさを味わったり、色々な運動に身を関わったり、挑戦しようという気持ちを持って、元気強く取り組んだりするなど心も体も健康な子ども

② 人と関わること大好き (自分も友達も大切にする子ども)
自分を魅かれてくれる表情(いっぱいの笑顔)の人々に喜んでながら、人を信頼する気持ちで育て、自分として表現できる遊びの中で、楽しい・嬉しい・嬉しい等の様々な感情を経験したり、友達の良さに気付いたりしながら、自分も友達も大切にする子ども

③ 身にまとうこと大好き (やってみたい!という気持ちを持ち、遊びに夢中になる子ども)
周りの環境や季節や心地にもっと自然わり、「やってみたい!」という気持ちを持ち、遊びの世界を広げたり、「面白い」「これはうとうみたい」「もっと面白くしたい!」等、友達と夢を実現したりするなど、遊びを創造する子ども

④ あきなわ好好き (豊かな自然や文化と出会い、心を動かし表現する子ども)
身近な自然(木・草・葉・花・雨・太陽・身近な生き物・音)、音やリズム、地域の音楽やわらべ歌、地域の言葉や行事等、豊かな文化芸術に触れたり表現したりする等、心豊かな子ども

25

26

27

2 今後の方向性

- (1) 県アドバイザー巡回訪問支援事業について
 - (2) 保育の「振り返り」について
 - (3) 保幼小の架け橋プログラムについて



28

29



【幼児教育を取り巻く現状と課題】

**現状…外遊びの減少
動画視聴時間の増加
異年齢との交流機会の減少など**

**課題…『ただ遊ばせてるだけ』との誤解あり
『文字や数の早期教育』を望む声あり
『幼保小の連携』が不十分な地域あり
『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』
を形式的に理解し、評価に用いてしまうケースあり**

30

育みたい資質・能力と5領域と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の関係

第1章 総則

幼稚園教育要領における記載だが、保育所保育指針・幼保連携認定こども園教育・保育要領においても、考え方は同じ

第2 幼稚園教育において育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」

1 幼稚園においては、生きる力の基礎を育むため、この章の第1に示す幼稚園教育の基本を踏まえ、次に掲げる資質・能力を一体的に育むよう努めるものとする。
(略)

育てたいのは資質・能力（一体的に育む／努める）

2 1に示す資質・能力は、第2章に示すねらい及び内容に基づく活動全体によって育むものである。
この活動を通して、資質・能力は育まれていく

3 次に示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は、第2章に示すねらい及び内容に基づく活動全体を通して資質・能力が育まれている幼児の幼稚園修了時の具体的な姿であり、教師が指導を行う際に考慮するものである。

資質・能力が育っていくと、幼児の姿（「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」等）としてあらわれてくる。

31

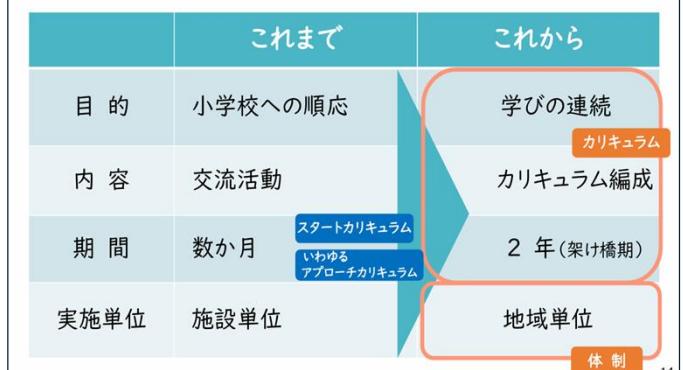
幼児教育において育みたい資質・能力の整理

小学校 以降	知識や技能 (何を知っているか 何ができるか)	思考力・判断力・表現力等 (知っていること・できることを どう使うか)	学びに向かう力・人間性等 情意・態度等に関わるもの (どのように社会・世界と関わりよい人生を送るか)
幼児教育 [環境を通じて行う教育]	<p>※以下に示す資質・能力は例示であり、 遊びを通しての総合的な指導を通じて育成される</p>		
	知識・技能の基礎 (遊びや生活中で、誰かに体験を通して何を感じたり、何に気づいたり、 何がわかったか、何ができるようになったのか。)		思考力・判断力・表現力等の基礎 (遊びや生活中で、気づいたこと、できるようになったことなどを使いつながら、どう考えたり、試したり、工夫したり、表現したりするか)
<p style="text-align: center;">遊びを通しての 総合的な指導</p>			
<p>・基本的な生活習慣や生活中に必要な技能の獲得・身体感覚の育成・規則性・法則性・連関性等の発見・様々な気付き、発見の喜び ・日常生活に必要な言葉の理解 ・多様な動きや芸術表現の為の基礎的な技能の獲得等</p> <p>・試行錯誤、工夫、予想、予測、比較、分類、確認、他の幼児の考え方などに触れ、新しい考え方を生み出す喜びや楽しさ・言葉による表現、伝え合い振り返り、次の見通し・自分の表現・表現する喜び 等</p> <p>・思いやり・安定した情緒・自信・相手の気持ちの受容・好奇心、探求心・葛藤・自分の向き合い・折衷・話し合い、目的の共有、協力・色・形・音などの美しさや面白さに対する感覚・自然事象や社会事象への関心 等</p>			
<p>3つの円の中で例示されている資質・能力は5つの領域の「ねらい・及び内容」及び「幼児期の終わりまでに育てほしい姿」から主なものを取り出したもの</p>			
中央教育審議会初等中等教育分科会 教育課程部会幼児教育部会 資料		学びに向かう力・人間性等 (心情、意欲、態度が育つ中で、いかによりよい生活を営むか)	

32

架け橋プログラム(接続期)の充実に向けて

～ 幼保小連携・接続のこれまでとこれから ～



出典：令和6年度幼稚教育専門研修（文部科学省初等中等教育局視学官（併）幼稚教育課 幼稚教育調査官 橋山 真貴子）講義資料より

33

幼児教育の理解・発展推進事業

幼兒教育研究協議會

【 協議主題 】

幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について

【協議の視点】

- ① 幼児教育施設間、幼児教育施設と小学校間における相互理解の促進
② 架け橋期のカリキュラムの開発・実施



体制づくり

体制づくり

カリキュラム・教育方法 の充実・改善

34

幼児教育の理解・発展推進事業

幼兒教育研究協議會

【各地区の協議会日程】

35

保幼こ小の育ちをつなぐ
ひきだし

黄金っ子 架け橋サポートガイド

ガイド



ワークシート集



架け橋期の カリキュラム



36

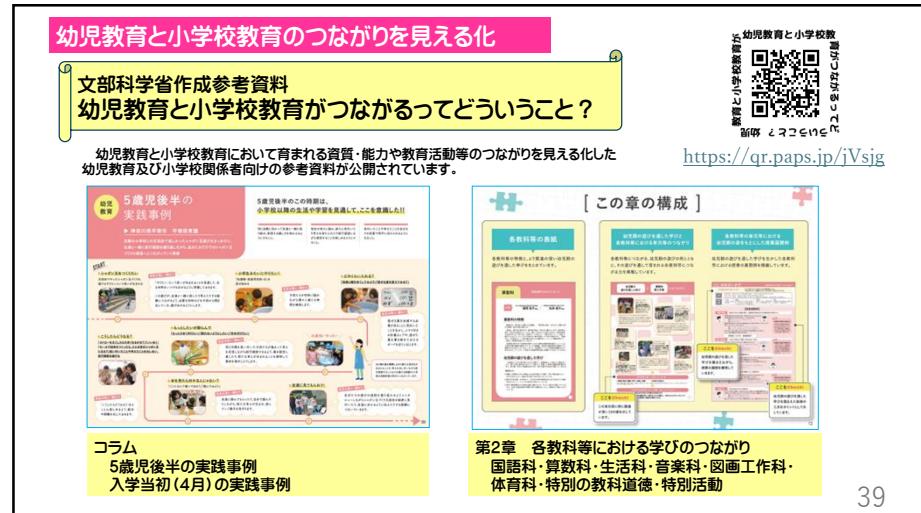
36



37



38



39



40

全ての子供に対して
格差なく質の高い学びを推進
子供のウェルビーイングを保障するカリキュラムの実現

幼児児童生徒の
「生きる力」「社会的自立」に向けて
幼児期の教育は
人格形成の基礎を培い
生きる力の基礎を育む
重要な役割を担っている

41